

- 問1 赤道付近に位置する南米のアマゾン盆地などにおいて、年間の月平均気温が常に25度から27度程度で一定しており、かつ、すべての月で降水量が200mmを超えるような特徴を持つ気候区分を何と呼びますか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 温暖湿潤気候 2. サバナ気候 3. 西岸海洋性気候 4. 熱帯雨林気候
- 問2 西アフリカのトンブクトウのように、年間平均気温が29度を超過、年間降水量が200mmに満たない極めて乾燥した地域で見られる、伝統的な住居の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 大量の雨を流しやすくするため、屋根の傾斜を非常に急にしている。 2. 湿気を防ぐために、床を地面から高くした高床式の構造を用いている。 3. 移動がしやすいように、動物の毛皮や布で作られた組み立て式のテントを用いている。 4. 強い日差しを遮り、入手しやすい泥を利用した日干しレンガで壁を厚く作っている。
- 問3 ノルウェーなどの高緯度地域に見られる、氷河によって侵食されたU字状の谷に海水が深く入り込むことで形成された、複雑な海岸地形を何と呼びますか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. シラス台地 2. フィヨルド 3. リアス海岸 4. カルデラ
- 問4 世界遺産を抱える自治体が、歴史的な景観を損なう可能性のある大規模な公共事業を実施しようとする際、自治体経営の観点から懸念される「財政のリスク」についての説明として正しいものはどれですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
1. 建設のために多額の費用が必要となり、市の借金が大幅に増加することで、将来的に自治体の財政が悪化する懸念がある。 2. 道路が完成した後の通行料収入によって、建設から数年以内にすべての借金が完済され、財政が黒字化することが確実である。 3. 自治体が負担する費用が一定額を超えた場合、世界遺産を管理するユネスコから多額の制裁金を科される仕組みがある。 4. 世界遺産登録が継続されている限り、国の補助金によってすべての建設費用が賄われるため、自治体の負担は一切発生しない。
- 問5 山の斜面にどこまでも広がる大規模な茶畑や、果てしなく続くゴムの木のような景観を持つ農園について、その成り立ちや特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 家畜の飼育と穀物の栽培を組み合わせ、地力の維持を図りながら生産する形態 2. 家族労働を主として、自分たちが消費するための食料を多種類栽培する形態 3. 冷涼な気候を克服するため、温室などの設備を整えて特定の野菜を生産する形態 4. 植民地支配の歴史を背景に、先進国向けの輸出用作物を広大な土地で単一栽培する形態
- 問6 インド洋周辺の地域では、夏と冬で吹く方向が逆転する風を利用した航海が古くから行われてきました。この風の名称と、航海における利用方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
1. モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。 2. 偏西風と呼ばれ、一年を通じて一定の方向に吹く風を利用して、アフリカから東向きに航行した。 3. ハリケーンと呼ばれ、強い上昇気流による推進力を利用して短期間で移動するために利用された。 4. 貿易風と呼ばれ、赤道付近で常に東から吹く風を利用して、インドからアフリカへ短期間で往復した。
- 問7 地中海沿岸の地域では、夏の乾燥と冬の降水という気候の特色に合わせた「地中海式農業」が行われています。この農業様式における作物の栽培方法の説明として、最も適切なものを選択してください。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
1. 家畜の飼育と、その飼料となるトウモロコシやてんさいの栽培を組み合わせる。 2. 夏の乾燥に強いぶどうやオリーブなどを栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。 3. 広大な土地に大規模な灌漑設備を整え、輸出用として綿花やバナナを単一栽培する。 4. 夏の高温多湿な気候を利用して稲作を行い、冬の裏作として小麦を栽培する。
- 問8 世界各地の気候と植生の関係を説明した資料において、冷帯（亜寒帯）に分類される地域に見られる景観として、正しいものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 乾燥に強い短い草がわずかに生える、樹木のほとんどない「ステップ」 2. 一年中凍りついた土壌のため、夏にわずかな苔類が生える「ツンドラ」 3. 丈の長い草が茂り、シマウマなどの野生動物が息息する「サバナ」 4. エゾマツやカラマツなどの針葉樹林が広がる「タイガ」
- 問9 四季の変化がはっきりとしており、夏季に海からの湿った季節風（モンスーン）の影響を受けて気温が上がり、降水量も多くなるのが特徴の気候区分は何ですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候 2. サバナ気候 3. 温暖湿潤気候 4. 地中海性気候
- 問10 伝統的な住居は、現地の気候や風土に合わせて、身近にある素材を利用して建てられています。フィジーなどの熱帯の島々で見られる、ヤシの葉や木を利用した住居の工夫について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 森林が少ないため、貴重な木材を最小限に抑えて石造りを中心としている 2. 冬の寒さが厳しいため、植物の葉を何層にも重ねて断熱性を高めている 3. 強風による塩害を防ぐために、壁に漆喰を塗って窓を完全に塞いでいる 4. 通気性を良くして、高い気温や湿気に対応するために、植物の葉や木を利用している
- 問11 イスラム教徒が多数を占める地域では、食品のパッケージに「ハラルマーク」が付与されていることがあります。この「ハラル」の概念に基づいた、イスラム教における食生活の説明として正しいものはどれですか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 牛肉を食べることが神聖な動物を傷つける行為として禁じられており、主に鶏肉や羊肉が推奨される。 2. すべての動物の殺生が禁じられているため、肉や魚を一切使わない野菜中心の食事が義務付けられている。 3. 豚肉を食べることやアルコールを摂取することは禁じられており、それらを含まない食品が認められる。 4. 特定の季節以外は肉類を食べてはいけないという決まりがあり、加工食品には厳しい制限がある。
- 問12 中国、インド、ロシア、アメリカ、フランスといった、気候や地域が異なる幅広い国々が主要な生産国となっている「小麦」の栽培の特徴について、正しい説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 生産国は南半球の国々に限定されており、北半球ではほとんど生産されていない 2. 熱帯の高温多雨な地域での栽培に最も適しており、東南アジアに生産が集中している 3. 生育に大量の水を必要とするため、常に水をためた耕地で栽培する必要がある 4. 乾燥や寒さに比較的強いいため、世界各地の広い範囲で栽培されている

答え合わせ・解説

問1	答え 4 熱帯雨林気候	赤道直下の地域では、太陽の光を垂直に近い角度で受けるため、一年を通じて気温が高く安定します。また、強い日差しによって上昇気流が盛んに発生するため、スコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降り、年間を通じて多雨となるのが特徴です。
問2	答え 4 強い日差しを遮り、入手しやすい泥を利用した日干しれんがで壁を厚く作っている。	乾燥した砂漠気候の地域では、建材となる樹木が育たないため、身近にある土を固めた「日干しれんが」が主な材料となります。厚い泥の壁は、昼間の強烈な熱気が室内に伝わるのを遅らせ、夜間の冷え込みを和らげる効果があります。高床式や急傾斜の屋根は、降水量の多い地域で見られる工夫です。
問3	答え 2 フィヨルド	氷河はその巨大な重量によって地表を削り取り、断面がU字型の深い谷を作ります。地球の温暖化などによって海面が上昇したり、土地が沈んだりしてこの谷に海水が進入することで、両側が絶壁に囲まれた奥行きのある入り江が作られます。この地形は北欧のほか、ニュージーランドやチリなどでも見られます。
問4	答え 1 建設のために多額の費用が必要となり、市の借金が大幅に増加することで、将来的に自治体の財政が悪化する懸念がある。	大規模な幹線道路の建設には巨額の予算が必要です。ある試算データでは、数キロメートルの道路建設によって自治体の借金が約2倍に膨らむ可能性が示されるなど、公共事業の実施は自治体の財政を圧迫し、将来的な市民サービスの低下や増税につながるリスクをはらんでいます。持続可能な地域開発には、文化財保護と財政健全性の両立が求められます。
問5	答え 4 植民地支配の歴史を背景に、先進国向けの輸出作物を広大な土地で単一栽培する形態	プランテーションは、かつての宗主国（先進国）が自国の利益のために開発した歴史的背景があります。そのため、現地の自給用ではなく、国際市場で取引されるコーヒー、カカオ、天然ゴム、油やしなどの輸出作物を一種類だけ大量に生産する「単一栽培（モノカルチャー）」が行われています。この形態は、特定の作物の価格変動が国の経済に大きな影響を与えるという課題も抱えています。
問6	答え 1 モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。	インド洋では、大陸と海洋の温まり方の違いにより、夏と冬で風向きが反対になる季節風（モンスーン）が吹きます。帆船時代の商人たちは、この風向きの変化を正確に把握し、目的地に向かって「追い風」が吹く季節を選んで出航することで、アフリカ東岸、アラビア半島、インド、東南アジアを結ぶ広大な海域での交易を可能にしました。一月などの冬の時期は陸から海へ、夏は海から陸へと風が吹く性質を利用しています。
問7	答え 2 夏の乾燥に強いぶどうやオリーブなどを栽培し、冬の降水を利用して小麦を栽培する。	地中海性気候は、温帯の中でも夏に降水量が少なく乾燥し、冬にある程度の降水があるのが特徴です。そのため、夏には乾燥に強い樹木作物であるぶどう、オリーブ、柑橘類などを栽培し、比較的雨のある冬に小麦を栽培するという、気候に適応した農業形態が発達しました。家畜の飼育と飼料作物を組み合わせるのは混合農業の説明であり、多湿な環境を利用するのはモノ（季節風）アジアの農業の特徴です。
問8	答え 4 エゾマツやカラマツなどの針葉樹林が広がる「タイガ」	冷帯（亜寒帯）は、冬の寒さに耐えられる針葉樹の生育に適しています。ロシアのシベリアから北ヨーロッパ、カナダにかけて広がるこの針葉樹林はタイガと呼ばれ、木材資源としても重要です。サバナは熱帯、ツンドラは寒帯、ステップは乾燥帯で見られる景観です。
問9	答え 3 温暖湿潤気候	この気候は日本や東アジアに広く分布しており、季節風の影響を強く受けることで、夏季に多雨、冬季に比較的乾燥するという特徴を持っています。気温の年変化も大きく、明瞭な四季が見られます。
問10	答え 4 通気性を良くして、高い気温や湿気に対応するために、植物の葉や木を利用している	熱帯の島々では、年間を通じて気温が高く湿度も高いため、住居には風通しの良さが求められます。そのため、周辺で手に入りやすいヤシの葉や木を使い、風が通りやすく熱がこもりにくい構造にする工夫がなされています。
問11	答え 3 豚肉を食べることやアルコールを摂取することは禁じられており、それらを含まない食品が認められる。	イスラム教では、教義によって「許されたもの（ハラール）」と「禁じられたもの（ハラーム）」が明確に定められています。代表的な禁忌として、豚肉を食べることやアルコールを飲むことが挙げられます。また、牛肉や鶏肉であっても、教義に則った作法で処理されていないものは口にすることができません。このような背景から、基準を満たした食品にハラールマークを付ける制度が普及しています。
問12	答え 4 乾燥や寒さに比較的強いいため、世界各地の広い範囲で栽培されている	小麦は米と比較して乾燥や寒冷な気候に対する適応力が高いため、温帯から冷帯、さらには乾燥帯の周辺に至るまで、世界中で広く栽培されています。そのため、アジア、北米、ヨーロッパ、オセアニアなど、多様な地域に主要な生産国が分散しているのが特徴です。